



東部教育事務所社教便り『社窓No.65』

おらんくの室戸大学

サマーセミナー



東部教育事務所（文責：今村）

安芸市矢ノ丸1-4-36

TEL：0887-34-3591・FAX：0887-34-3592

E-mail：310304@ken.pref.kochi.lg.jp

誰もが「センセイ」と「セイト」になれるマナビの夏祭り！ 800 人が参加！

令和8年8月29日（土）に、「学びは、人生を豊かにする楽しいもの！」そんな活気に満ちたユニークなセミナーイベント、「おらんくの室戸大学サマーセミナー」が室戸高校で開催されました。

今年で4回目を迎える本セミナーの最大の特徴は、誰もが「センセイ」になれることです。今年は、室戸市入木地区に伝わる「いれ踊り」の体験から、高校生による「現代 J-POP アーティスト紹介！」など、多彩な40授業が開講され、なんと800人を超える人が参加したようです。セイトとしての参加も自由で、訪れた人たちは思い思いの授業を選び、熱心に耳を傾けていました。



身近なところに「社会教育の宝」は眠っている

多くの地域で少子高齢化が進み、身近な学びや集いの場が減っている課題に直面しています。しかし、本イベントのように「地域の人みんなが先生であり、みんなが生徒になる」仕組みには、そうした課題を乗り越える可能性があると考えています。先生役は公募型で特別な資格も必要ありません。自分の得意なことや趣味を生かし、幅広い年齢の方が先生役として楽しく授業をしています。自分が伝えたいことを楽しそうに教えるからこそ、参加者も心から楽しく学べます。そこから「次は自分も挑戦してみよう」「新しいことを始めてみよう」という好循環が生まれるのではないのでしょうか。

社会に出ても気軽に学べる場、人と人がつながる場として、地域に大きな活力を生み出しているサマーセミナー。「人材不足」と言われることも多い昨今ですが、これだけのユニークな先生役が集まる姿を見ると、地域にはまだまだ身近なところに「社会教育の宝」がたくさん眠っているのだと強く実感させられました。

この取組では、行政（室戸市）が主導するのではなく、地域が主体となり行政がサポートに回るスタイルを目指しているようです。

持続可能な形で地域のつながりを強め、学びを広げていくためには、地域主体の取組が大切になってくるのかもしれません。

来年も開催予定ですので、ぜひ参加してみてください。



授業の一部を紹介！



ギリシャから世界・ふしぎ発見 （カツキ センセイ）

ギリシャという国への興味とともに、室戸ジオパークとの繋がりについて深く知ることができました。



自分のためのお絵描き2 （和泉 萌 センセイ）

「周りの評価を気にせず絵を描くことを楽しんでほしい」という先生自身の経験からの思いが込められていました。



2025 年サマーセミの様子
YouTube 動画

東部教育事務所社教便りについてのご意見・ご感想はこちらへお願いします→

